

次世代へ受け継ぐ！

美しい故郷を発展させるための

継続的な農村マネジメント



芝桜植栽による景観形成

道路のり面に芝桜を植栽し、春には色鮮やかに咲き誇ります。地域全体で取り組み、地域のコミュニティの活性化につながっています。



— 地域保全・地域活性化部門 —

京都府知事賞

二 箇 環 境 向 上

委 員 会

京丹後市



平成19年から続く地元の小中学生との生きもの調査や非農家も含めた水路掃除など、様々な世代の地域住民が活動に参加できるよう、たくさんの取り組みを継続して実施しています。次世代へメンテナンス技術も含めて水路や農道の施設を継承するために自らの手で補修や更新を行っています。また、^{ますどめがわ}鱒留川の水質検査を継続して、環境への配慮の意識を共有することで、子どもたちに残したい故郷の農村を守っています。

地元小中学生との活動

地元の小中学生と育てた古代米を給食として提供し、地域や農業への親しみを育んでいます。



営農環境維持

造成から約50年が経過し老朽化した水路などの施設が担い手の足かせにならないよう、計画的に補修更新し、営農環境を整えています。



環境保全のための水質検査

ますどめがわ

鱒留川の水質検査では、水の採取など自らの手で実施し川の様子の小さな変化もの把握して、小中学校にデータ提供を行うこと等て地域住民に対して地域農業を意識付けしています。

